

《冬期間の労働災害防止》

- 走るな！、転ぶぞ！、屋外作業、凍結路面は目に見えないぞ！
- 寒い外、心も体も、冷えている、あせると危ない、冬の外仕事
- 作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう

- 作業する時、トラック(荷台も)に乗る時、降りる時は安全靴の底の雪を落とす
- トラック(荷台も)から降りる時は、路面の状況を確認し、飛び降りることは厳禁
- ポケットに手をつっ込んで歩かない
- 積雪時の構内、現場内は細心の注意を払い、常に足元の確認

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

冬のスリップ事故に注意

スピードを落とし、普段の2倍以上の車間距離

急ブレーキ・急ハンドル・急発進 「急」のつく操作は、スリップの原因

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！ 歩行者を見落とさないように気を付けましょう！

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

事故防止のため 「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

午前6時 信号交差点 横断中の高齢男性 乗用車にはねられ死亡

乗用車運転の男性を現行犯逮捕

- ◇夜間、早朝は、歩行者を見落としやすくなります◇
- ◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇
- ◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2024/12/24(火)

24日午前6時10分ごろ、茨城県の信号のある国道交差点で、歩いて横断していた男性(89)が、左から直進してきた乗用車にはねられ、出血性ショックで死亡しました。警察は、乗用車を運転していたトラック運転手の男性(58)を現行犯逮捕し、容疑を過失致死に切り替え、事故原因を調べています。

午後5時半 横断歩道や信号がない 見通しの良い直線 横断中の高齢女性、乗用車にはねられ死亡

- ◇夕暮れ・夜間で一番見えにくい時間帯に◇
- ◇横断歩道もない所、それでも、「渡って来るかもしれない」◇
- ◇夜間・・・ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2024/12/22(日)

21日午後5時25分ごろ、岡山県の市道の横断歩道や信号機がない見通しの良い直線道路を歩いて渡っていた岡女性(89)が、男性(61)が運転する乗用車にはねられ、病院に運ばれましたが、7時間後に死亡しました。

午後6時 信号交差点 右折のタクシーにはねられ 横断歩道を渡っていた男子中学生 頭の骨折る重傷

横断歩道と車道の信号は、ともに青だった

- ◇ショートカット右折をしない (道路交通法にも禁止)◇
- ◇ショートカット右折は、ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」◇
- ◇右折時は、「大きく曲がって」、ミラーとピラーの「死角」をつくらない◇

2024/12/21(土)

20日午後5時50分ごろ、兵庫県の信号のある県道交差点で、横断歩道を渡っていた男子中学生(13)が、右折しようとしたタクシーにはねられ、中学生は頭の骨を折るなどの重傷。タクシーを運転していた男性(73)と乗客1人にけがはなかった。横断歩道と車道の信号は、ともに青だったという。